



MSE04-47001

サイドウェルカムイルミ

取付・取扱要領書

この度はモデリスタ サイドウェルカムイルミをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書は本商品の取り付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け、取り扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品 番	適合車種	型 式	年 式	備 考
MSE04-47001	プリウス	MXWH6# ZVW6#	‘22.12～	全グレード対応

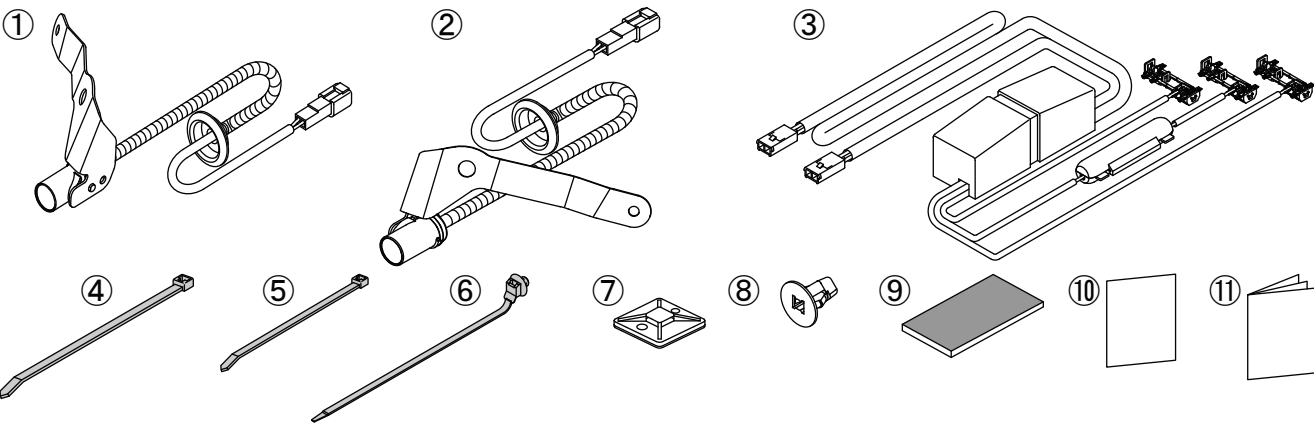
- ・ モデリスタ フロントスポイラー（MSD41-47001/2/3/4）、サイドスカート（MSD44-47001/2）を同時装着する場合は、本製品を先に取り付けてください。
- ・ 最新の適合情報はモデリスタ カタログサイトをご覧ください。 <https://www.modellista.co.jp/>

■ 構成部品

No.	品 名	個数	備 考
①	LEDランプ(RH)	1	
②	LEDランプ(LH)	1	
③	ハーネス	1	
④	結束バンド(大)	1	L=200
⑤	結束バンド(小)	27	L=150
⑥	クリップバンド	2	
⑦	バンドホルダー	2	
⑧	スクリューグロメット	4	
⑨	クッション	1	95×40
⑩	型紙	1	
⑪	取付・取扱要領書	1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



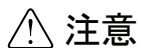
取付上のご注意(取付作業の方へ)

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていたくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

⚠ 注意

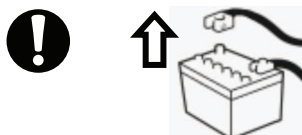
- ❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

取り付けが終わったら

- ❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業でバッテリーのマイナス端子をはずした場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

サイドウェルカムイルミ配線取り付け上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難燃性の耐熱ビニールテープを使用してください。
推奨品: V9650-0484(耐熱ビニールテープ・灰色)
- ❗ バッテリー復元作業後は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。
取り付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



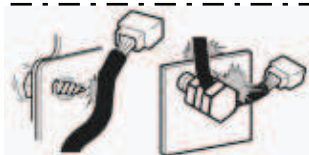
取り付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの⊖側ケーブルをはずす。



部品を取り付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。
- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。



配線の取りまわしは

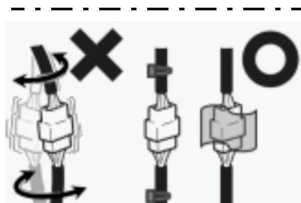
- ・コネクターは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。



- ・バリ・エッジ部は、ガムテープ等で保護をする。



- ・コネクターは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクターが振動により異音がないように、確実に固定する。

⚠ 注意

- ❗ バッテリー接続中に作業を行なう際は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行なってください。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図	1
2. 取付上のご注意(取付作業の方へ)	2
3. サイドウェルカムイルミ配線取り付け上の注意事項	3
4. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図	4~5
5. 取付準備、取付要領	6~18
6. サイドウェルカムイルミ取り付け後の確認・注意事項、取付完了後の点検・注意事項	19
7. 配線図	20

■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具
- ・ 加工用工具 ・ ヤスリ ・ 保護メガネ
- ・ 電動ドリル ・ ドリル(φ3.0、φ5.0)
- ・ 軍手 ・ 保護シート ・ 保護テープ ・ ビニールテープ(耐熱)

■ 保証について

本商品は、1年・20,000kmの保証を実施致します。

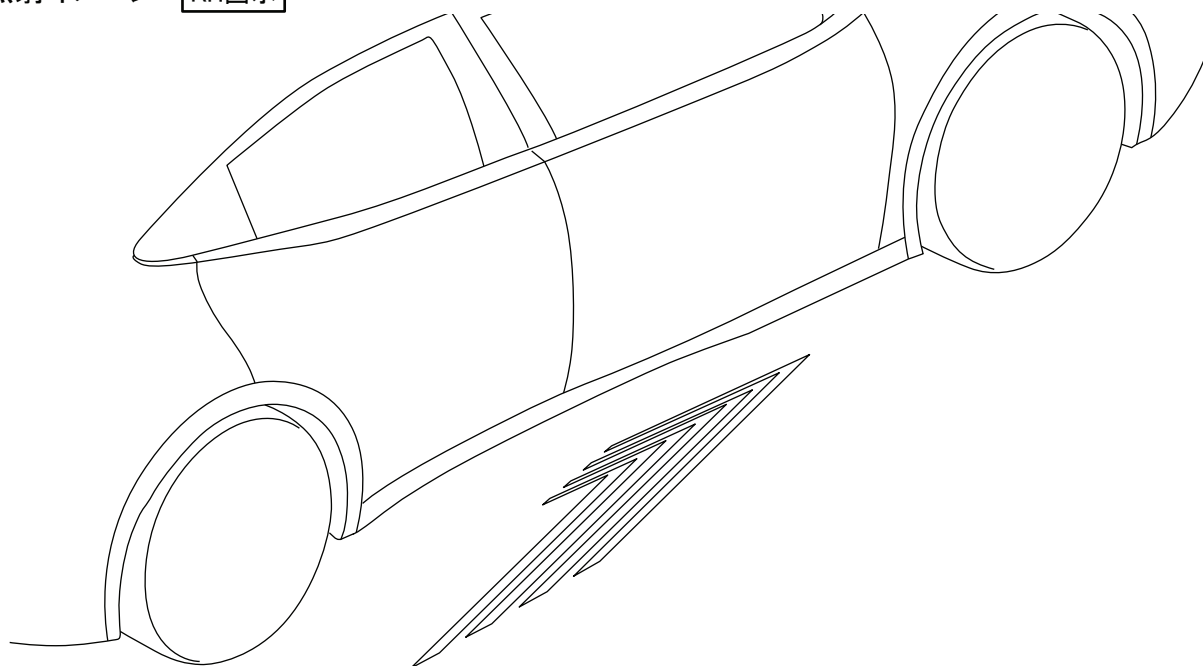
(1年または20,000km走行時点のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はモデリスタ パーツカタログサイト<<https://www.modellista.co.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

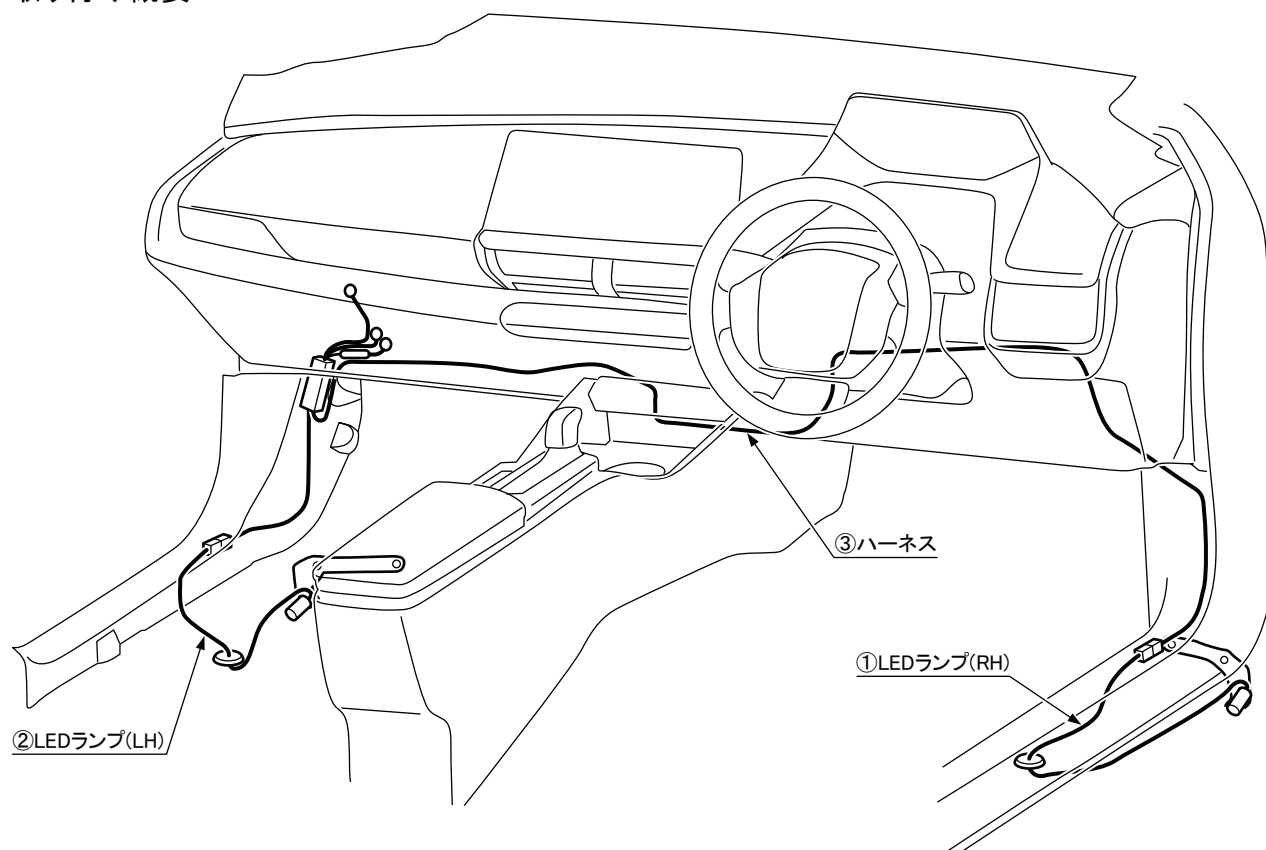
照射イメージ RH図示



注意

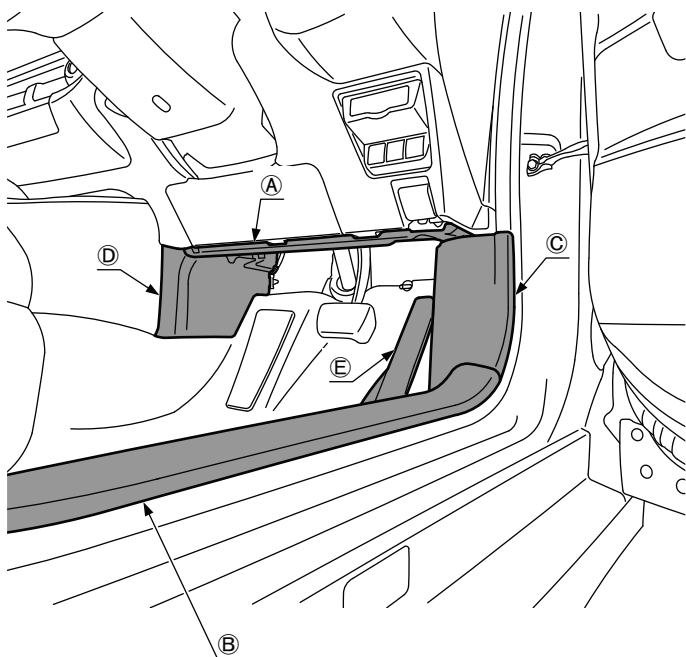
※本製品の照射位置は車両や路面の状況で変化がありますので
左右での相違が発生しても不良ではありませんのでご了承ください。

取り付け概要



■ 取付準備、取付要領

図1 運転席



□ 車両部品の取りはずし

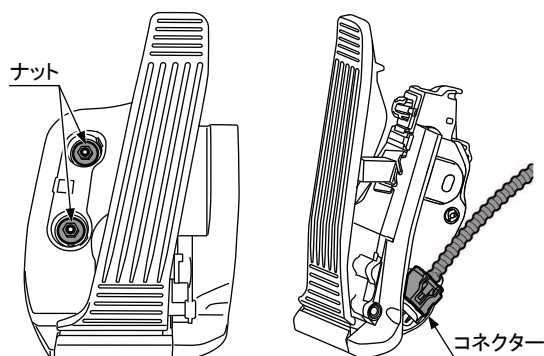
👉 アドバイス

- ・各車両部品の脱着は、車両修理書を参照してください。
- ・車両の仕様により脱着部品が異なります。

1. 図1の①～⑤の車両部品を取りはずす。

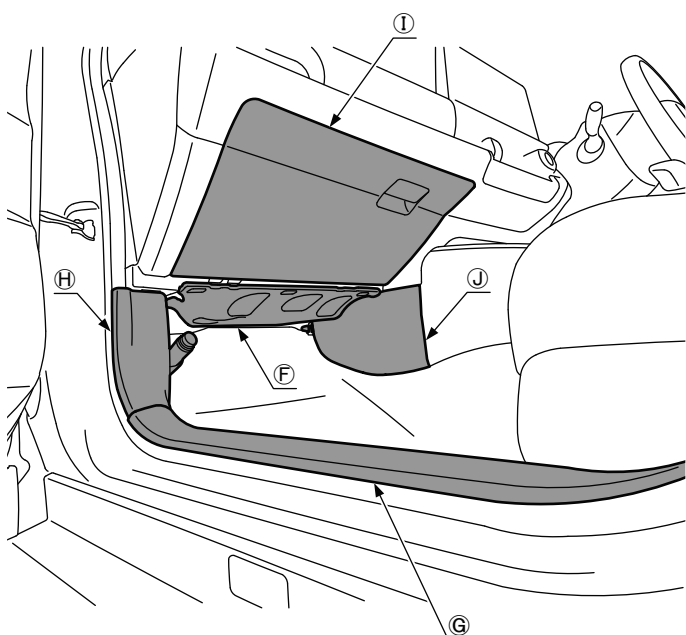
👉 アドバイス

- ・⑤詳細図



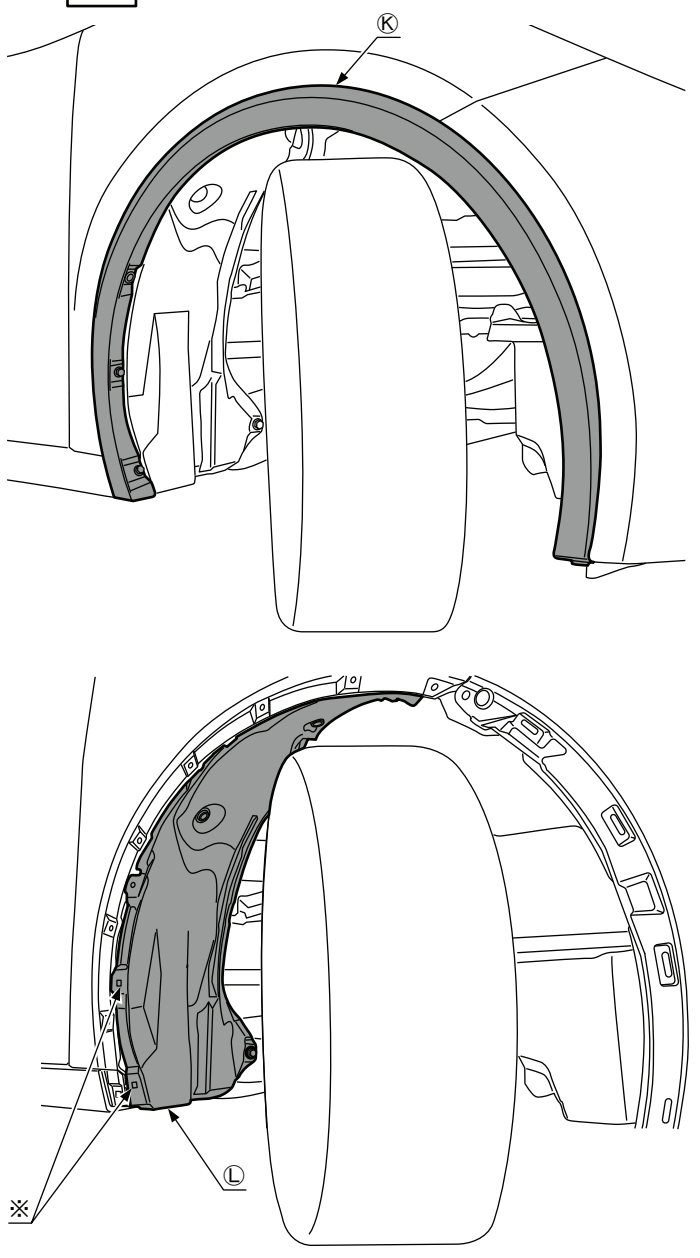
- ・⑤の車両部品を復元の際、ナットは $T=7.5N \cdot m$ で締め付けてください。

図2 助手席



2. 図2の⑥～⑩の車両部品を取りはずす。

図3 室外



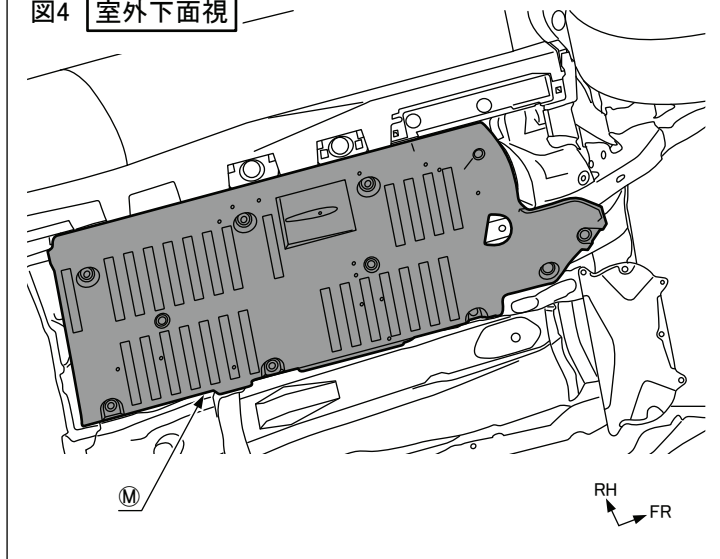
3. 図3の(K)~(L)の車両部品を取りはずす。

アドバイス

- ・※部のスクリューグロメットは再使用不可部品になりますので、同梱の⑧スクリューグロメットを使用して復元してください。
- ・左図(L)の車両部品は完全に取りはずさず、半開きの状態で作業を行ってください。
- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

△注意・※部のスクリューグロメットは強引にはずすとボデーが曲がる可能性があります。

図4 室外下面視

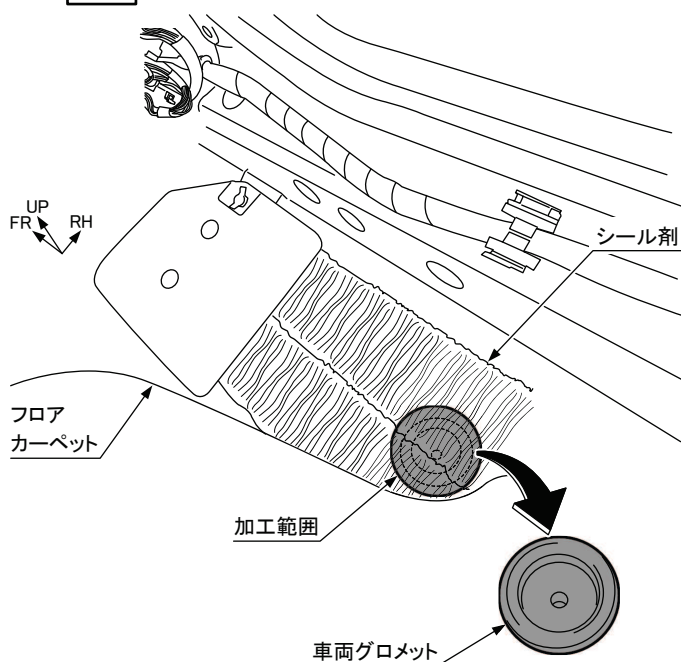


4. 図4の(M)の車両部品を取りはずす。

アドバイス

- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図5 室内



□ 車両部品の加工

1. フロアカーペットをめくり、図5の加工範囲のシール剤をはがし、車両グロメットを取りはずす。

⚠ 注意・シール剤を剥がす際、必ず保護メガネを着用して作業を行ってください。

👉 アドバイス

- ・スクレーパーを使用しシール剤を剥がしてください。
- ・用品グロメットより大きめにシール剤を剥がしてください。シール剤が残っていると浸水する恐れがあります。
- ・シール剤を剥がした後、タッチアップ等で板金部の防錆処理を施してください。
- ・取りはずした車両グロメットは、再使用しません。
- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

フェンダーライナー内側上面視

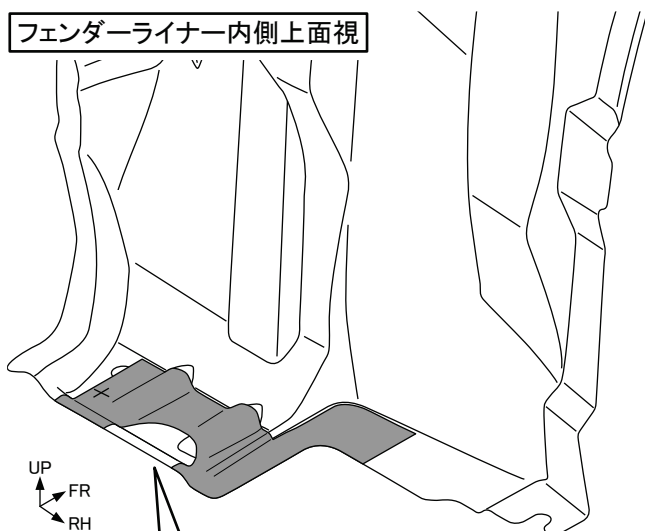
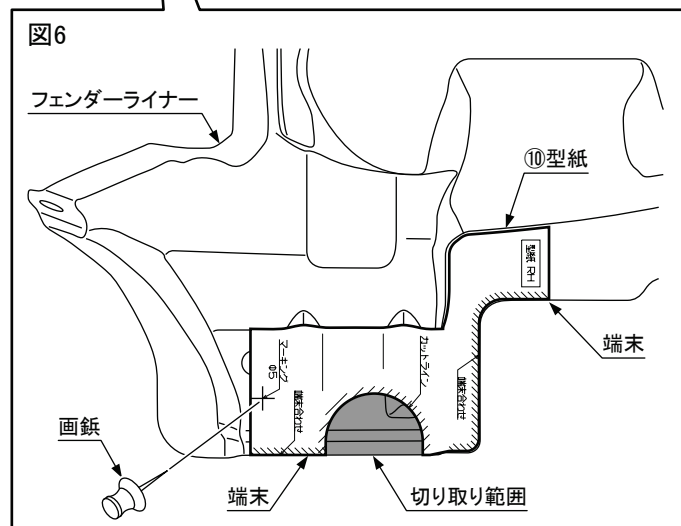


図6



2. 別紙の⑩型紙を切り取る。
3. ⑩型紙の基準線を図6のようにフェンダーライナーの端末に合わせてマスキングテープで固定する。
4. ⑩型紙のマーキングを確認し、図6のように画鋏にて穴をあける。
5. ⑩型紙の切り取り範囲を確認し、図6のように塗り部を切り取る。

👉 アドバイス

- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

フェンダーライナー内側上面視

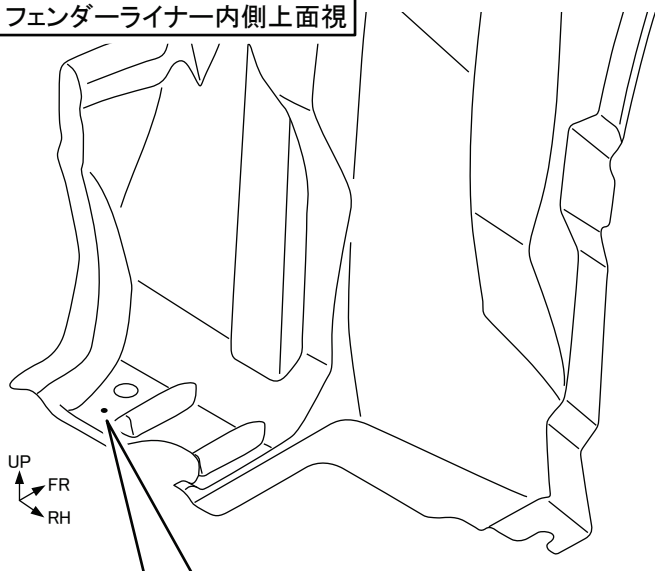
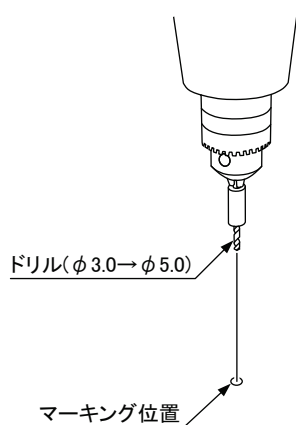
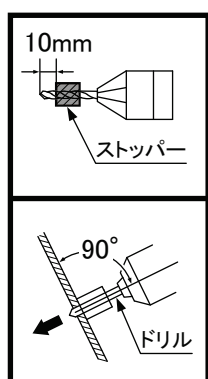


図7



- △注意・ドリルにて穴をあける際、車両部品のR面ですべらせないように面直方向に穴をあけてください。
- ・電動ドリルを使用する際、必ず保護メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。

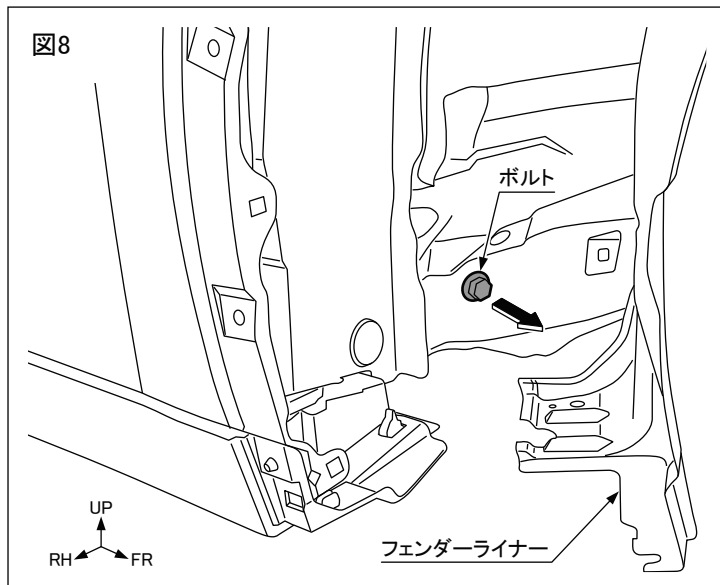
6. ドリル(φ3.0、φ5.0)の先端部より10mmの位置に図7のようにガムテープにてストッパーを付ける。
7. 4.で付けたフェンダーライナーのマーキング位置に図7のようにドリル(φ3.0)で下穴をあける。
8. フェンダーライナーの下穴に図7のようにドリル(φ5.0)で本穴をあける。



アドバイス

- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図8



□LEDランプの取り付け

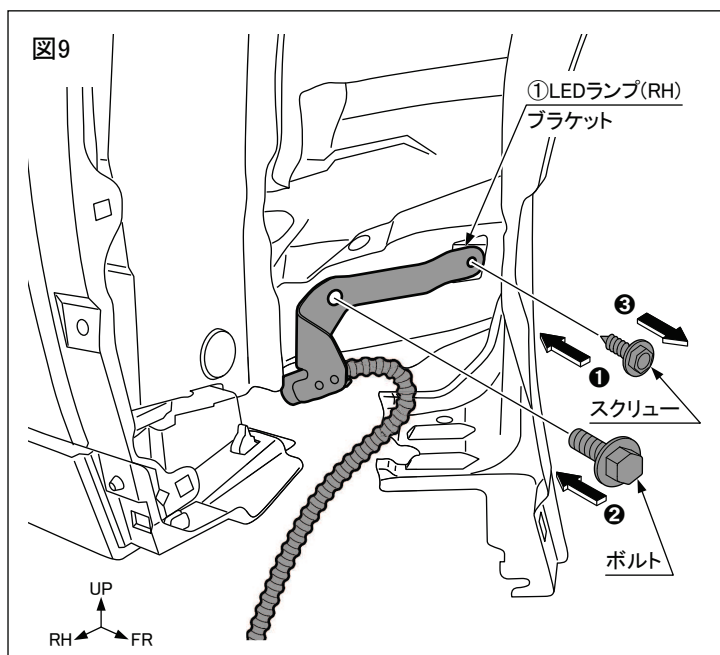
1. フェンダーライナーをめくり、図8のボルトをはずす。



アドバイス

- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図9



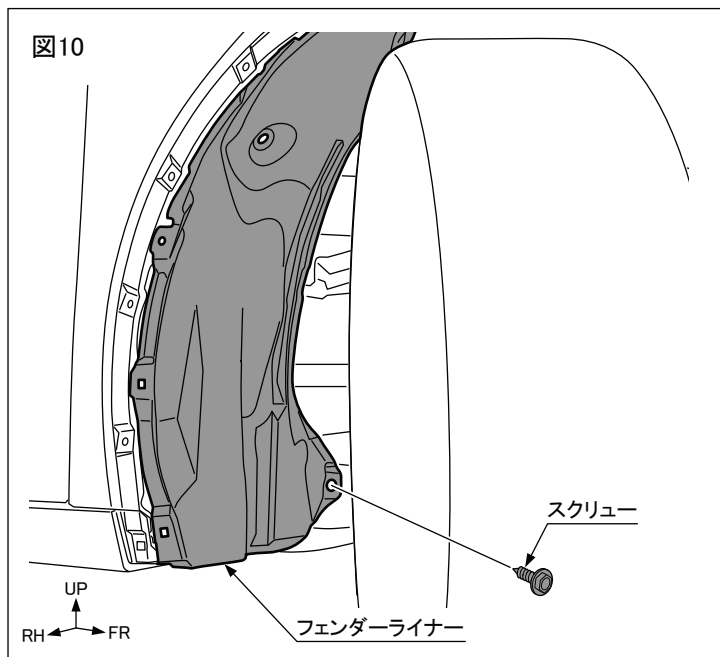
2. ①LEDランプ(RH)のブラケットを図9のようにスクリューで仮締め(①)してから、ボルトを本締め(②)して固定する。
3. スクリューのみをはずす(③)。



アドバイス

- ・ボルト固定後にブラケットに緩みがないか確認してください。
- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図10



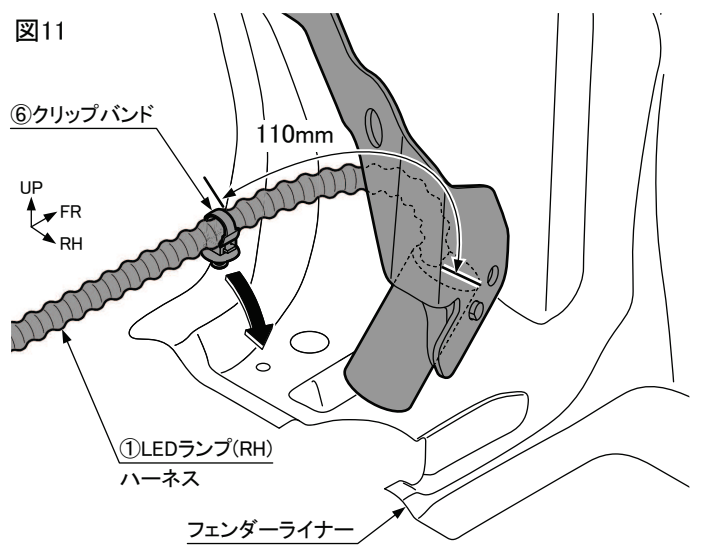
4. フェンダーライナーを一度仮復元し、図10のようにスクリューでフェンダーライナーと①LEDランプ(RH)のブラケットを固定する。



アドバイス

- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図11

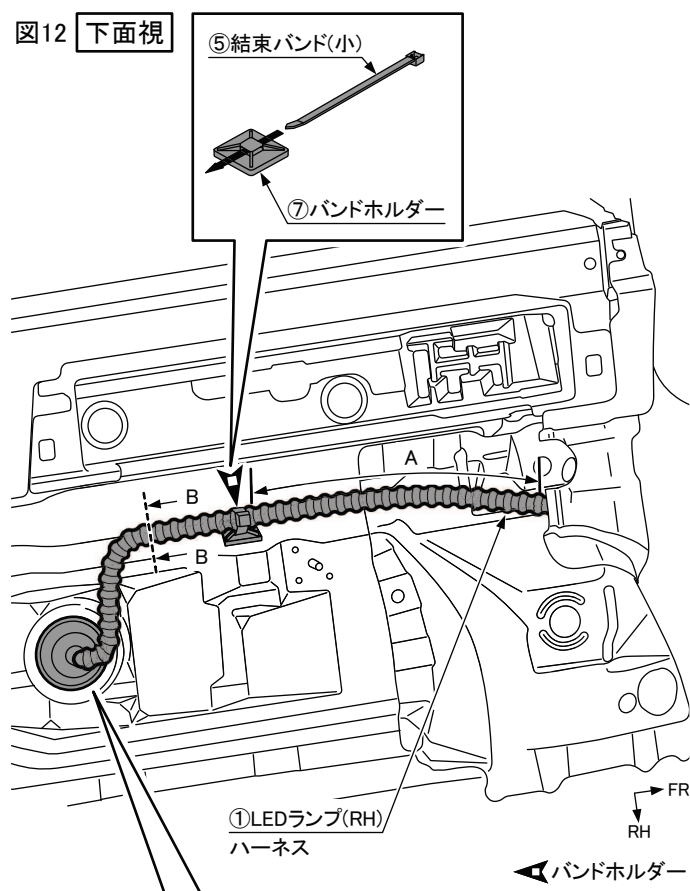


5. ①LEDランプ(RH)のハーネスを図11のように⑥クリップバンドを110mmになるように調整し、フェンダーライナーに固定する。

👉 アドバイス

- ・⑥クリップバンドをフェンダーライナーに固定する際、ハーネスがねじれないように作業を行ってください。
- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図12 下面視

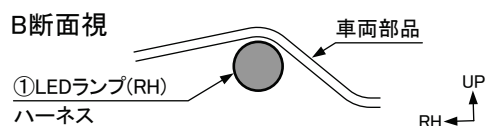


6. ①LEDランプ(RH)のハーネスを図12のように配線し、◀位置(1ヶ所)に⑤結束バンド(小)を通した⑦バンドホルダーを貼り、車両部品に固定する。

👉 アドバイス

- ・Aの間にたるみが出ないように作業を行ってください。
- ・⑦バンドホルダーを貼り付ける前に、貼り付け面の脱脂作業を行ってください。
- ・①LEDランプ(RH)のハーネスは、車両部品復元の際にかみ込まないよう、B断面を参考にしてくぼみに配線してください。

B断面視



7. ①LEDランプ(RH)のコネクターとグロメットを図13のように車両グロメット穴に通し、室内に引き込む。

⚠ 注意・グロメットを室内へ引き込む際、破損しないように注意してください。

8. ①LEDランプ(RH)のグロメットを図14のように車両グロメット穴に取り付ける。

👉 アドバイス

- ・左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

図13

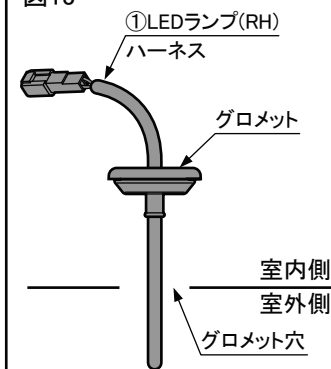


図14

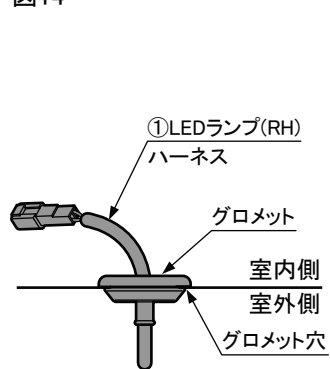
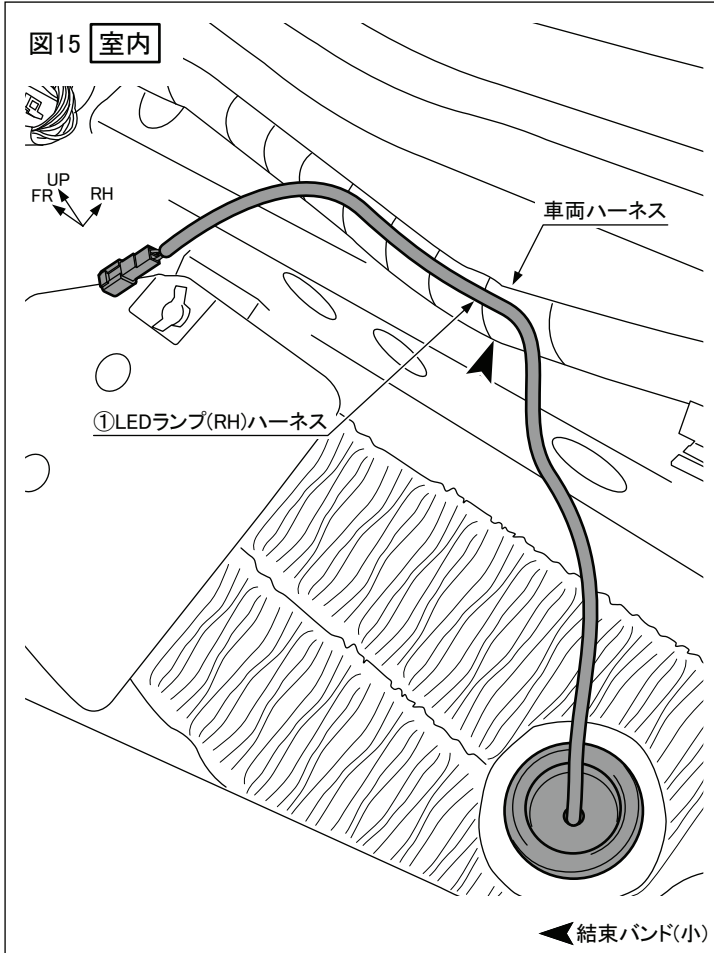


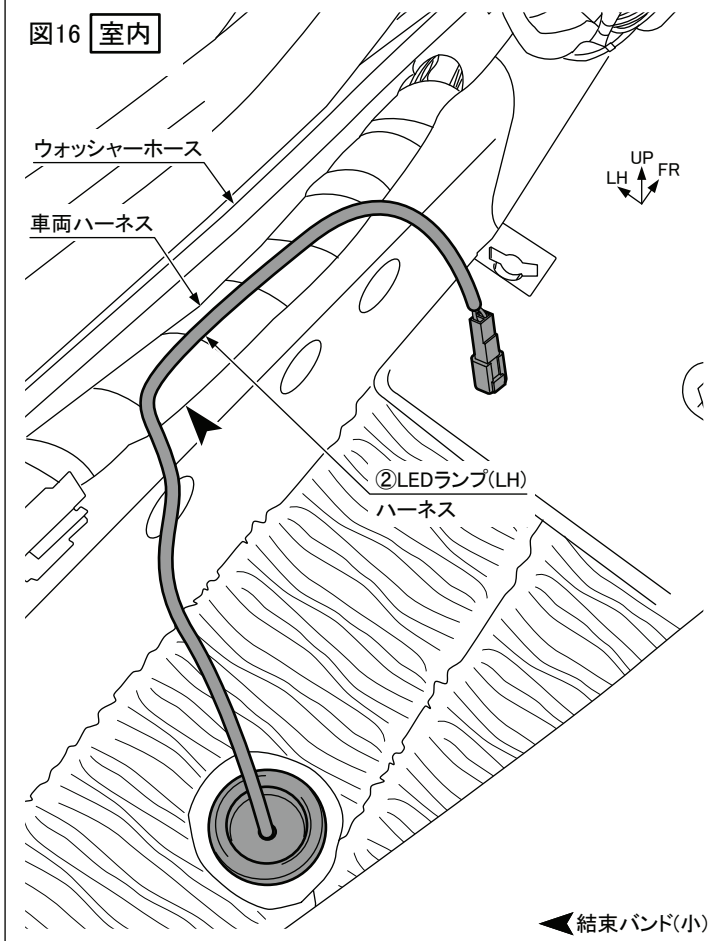
図15 室内



9. ①LEDランプ(RH)のハーネスを図15のように配線し、◀位置(1ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。

- △注意・①LEDランプ(RH)のハーネスは、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
- ・フロントスカッププレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。

図16 室内



10. ②LEDランプ(LH)のハーネスを図16のように配線し、◀位置(1ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。

- △注意・②LEDランプ(LH)のハーネスは、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
- ・フロントスカッププレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。
 - ・ウォッシャーホースにはクランプ固定しないでください。

図18

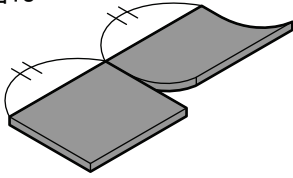


図19

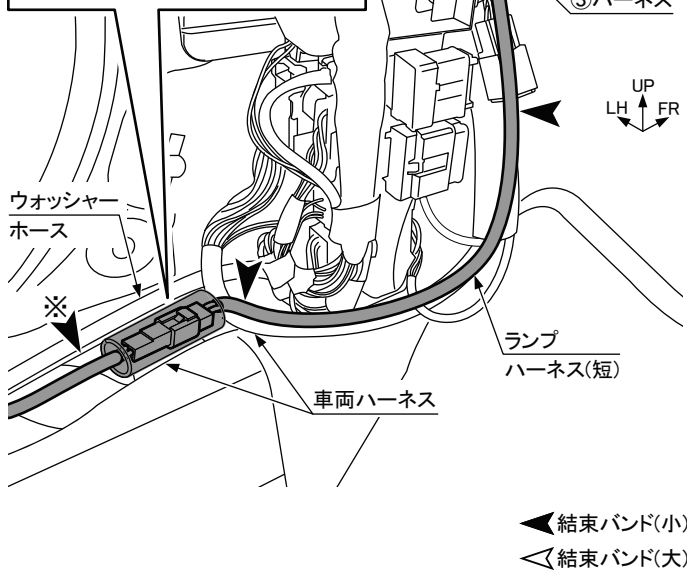
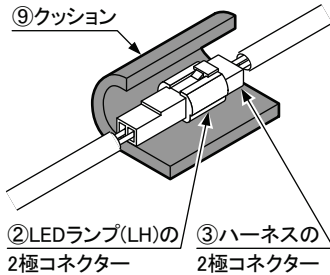


図17

□ 配線作業

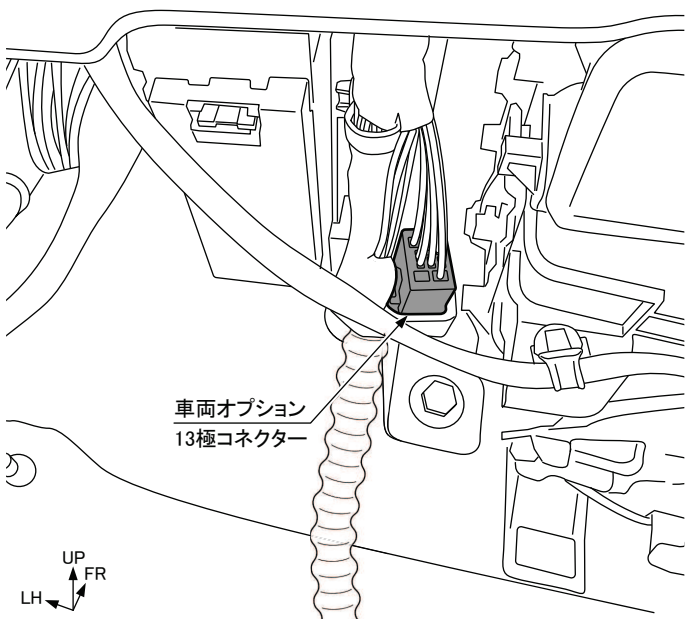
- ③ハーネスのタイマーケースとランプハーネス(長)を図17のように配線し、◁位置(1ヶ所)に④結束バンド(大)にて車両ハーネスに固定する。
- ③ハーネスのランプハーネス(短)を図17のように配線し、◀位置(2ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。
- ⑨クッションを図18のように半分にカットする。
- ③ハーネスのランプハーネス(短)の2極コネクタと②LEDランプ(LH)の2極コネクタを図19のように接続して、図18にてカットした⑨クッションを巻く。
- ②LEDランプ(LH)のハーネスを図17のように配線し、◀位置(1ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。

△注意・ウォッシャーホースにはクランプ固定しないでください。

👉 アドバイス

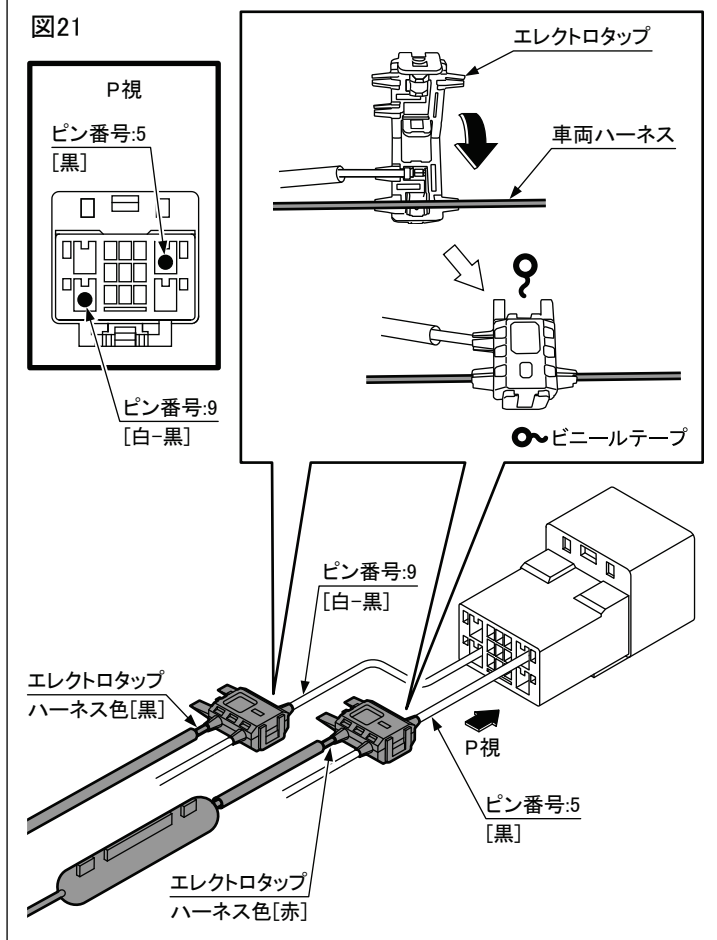
- ・②LEDランプ(LH)のハーネスに余長がある場合は、※位置で束ねてから作業を行ってください。

図20



- 図20の位置に示す助手席側車両オプション13極コネクタを確認する。

図21



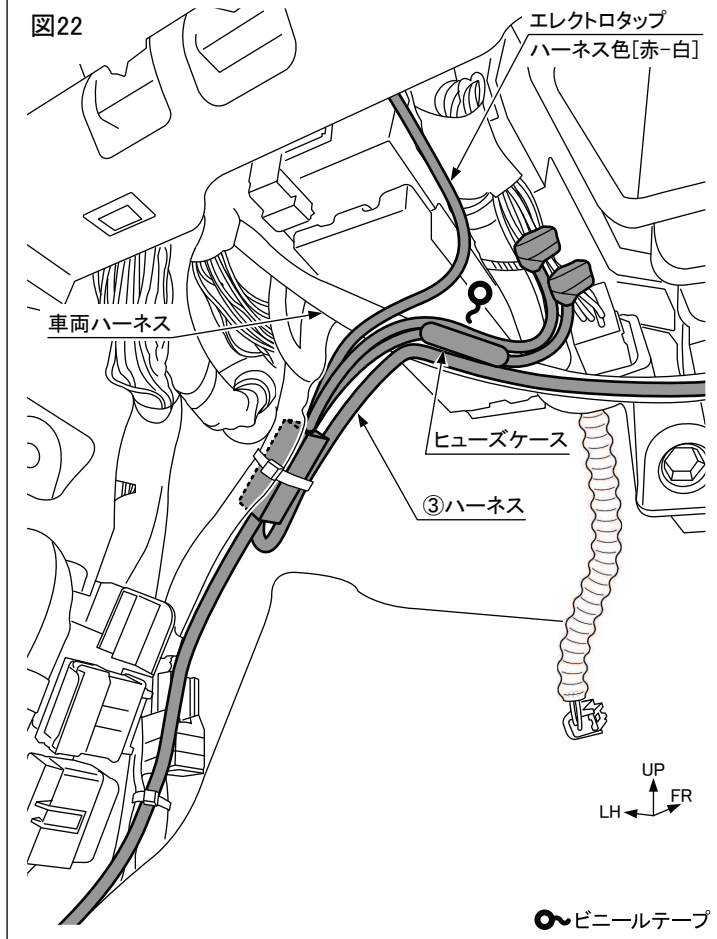
7. ③ハーネスのエレクトロタップ(ハーネス色:赤)を図21のように車両オプション13極コネクタのピン番号:5[黒]に接続し、ビニールテープで車両ハーネスに固定する。

8. ③ハーネスのエレクトロタップ(ハーネス色:黒)を図21のように車両オプション13極コネクタのピン番号:9[白-黒]に接続し、ビニールテープで車両ハーネスに固定する。

アドバイス

・必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。

図22



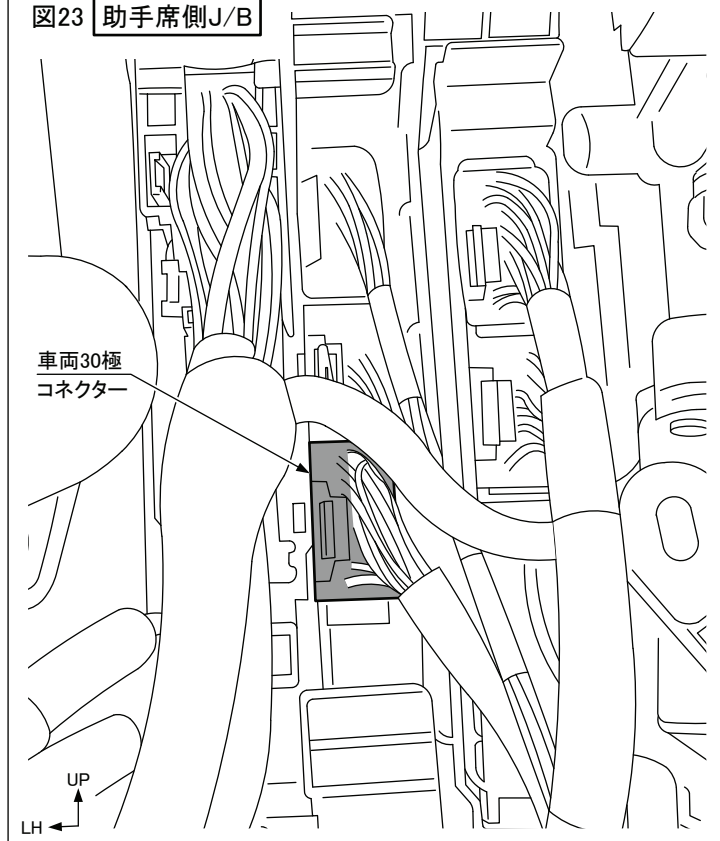
9. ③ハーネスのヒューズケースとエレクトロタップハーネス及びランプハーネス(長)を図22のように配線し、●位置(1ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

10. ③ハーネスのエレクトロタップハーネス(ハーネス色:赤-白)を図22のように助手席側J/Bへ配線する。

アドバイス

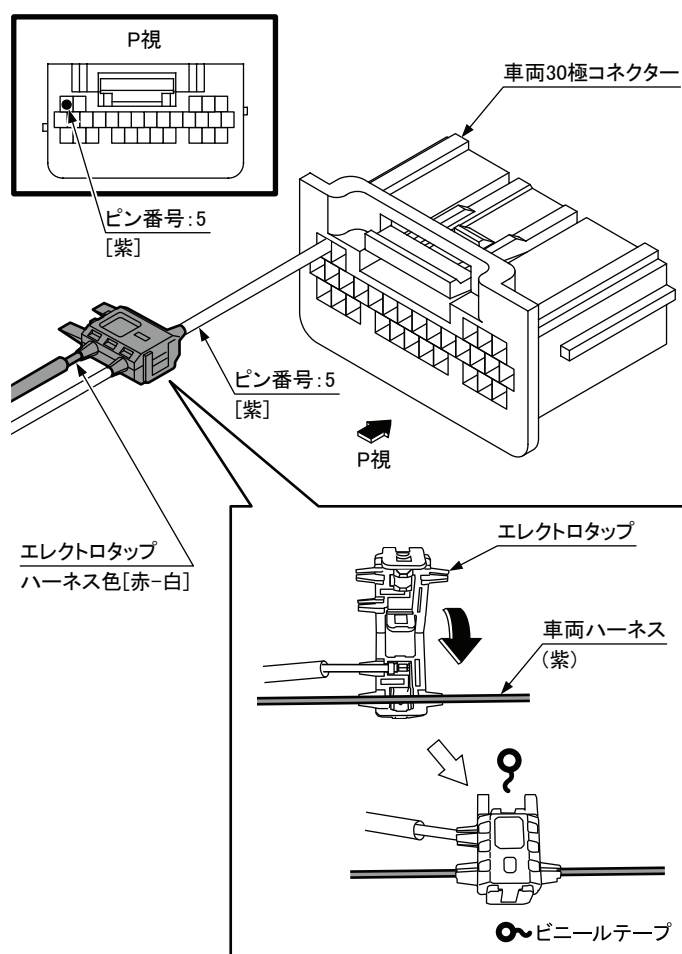
・③ハーネスのエレクトロタップ(ハーネス色:赤および黒)に余長がある場合は束ねてから作業を行ってください。

図23 助手席側J/B



11. 図23の位置に示す助手席側J/Bの車両30極コネクタを取りはずす。

図24



12. ③ハーネスのエレクトロタップ(ハーネス色:赤-白)を図24のように車両30極コネクタのピン番号:5[紫]に接続し、ビニールテープで固定する。

アドバイス

・必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。

13. 車両30極コネクタを復元する。

図25



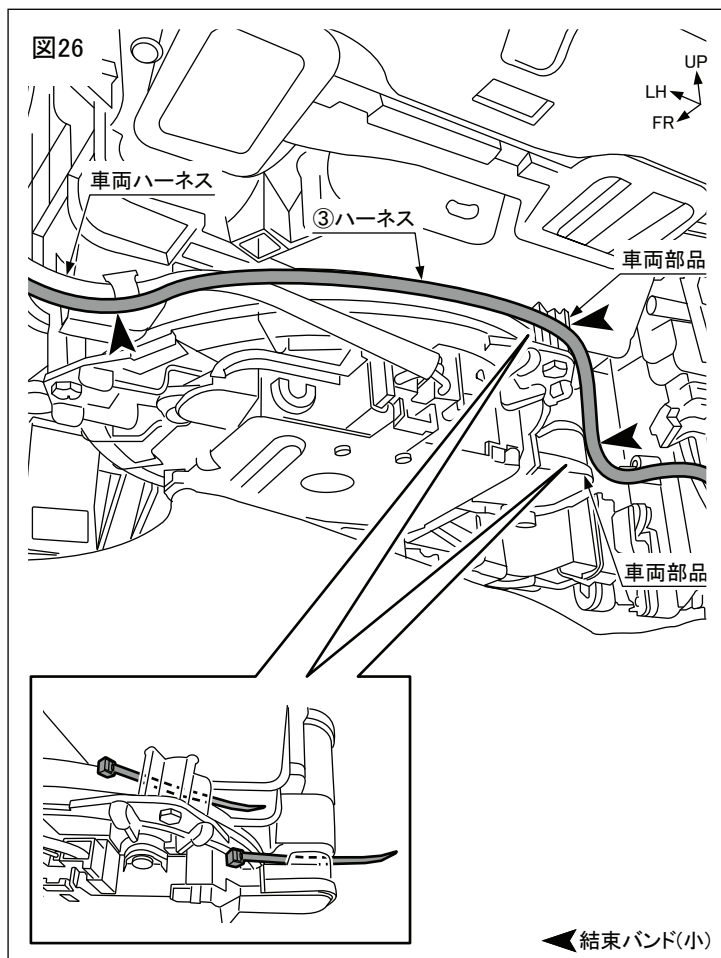
14. ③ハーネスを図25のように配線し、◀位置(1ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。



アドバイス

- ・ ③ハーネスのエレクトロタップ(ハーネス色: 赤-白)に余長がある場合は束ねてから作業を行ってください。

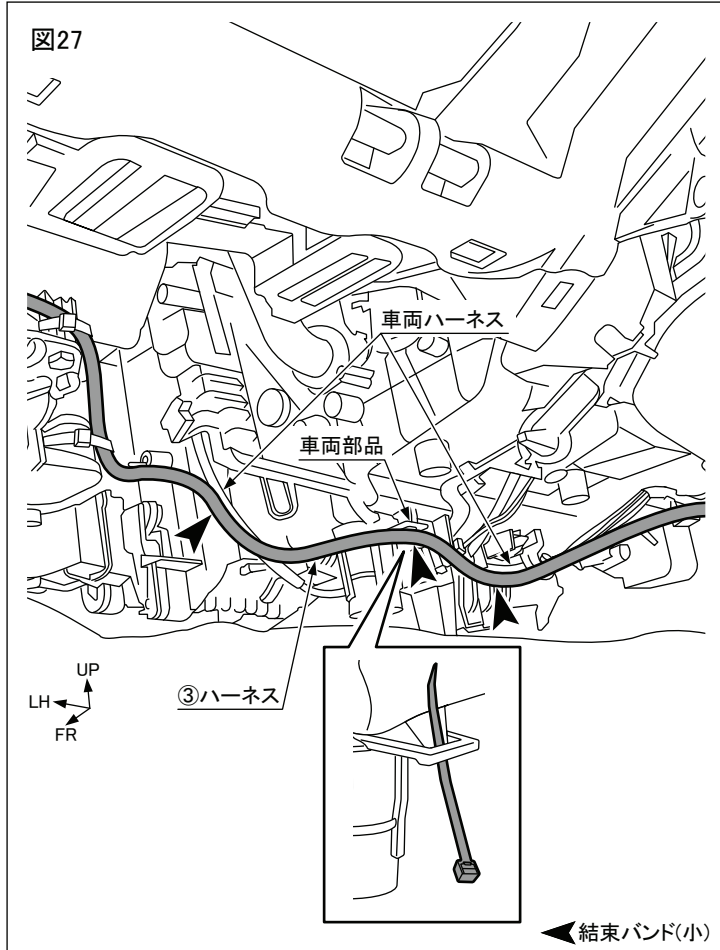
図26



15. ③ハーネスを図26のように配線し、◀位置(3ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスと車両部品に固定する。

◀結束バンド(小)

図27

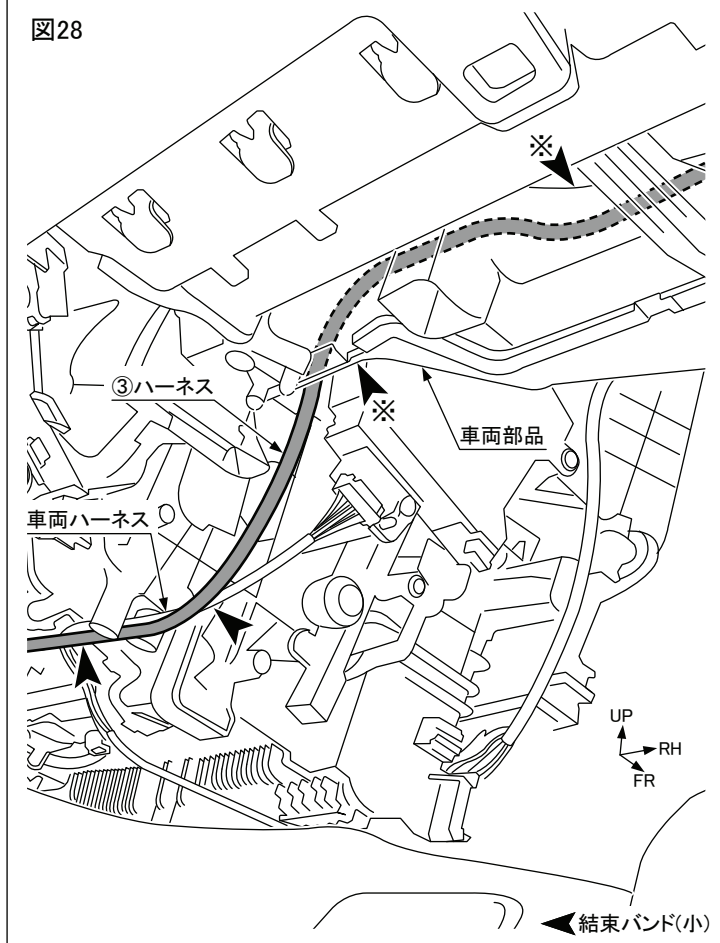


16. ③ハーネスを図27のように配線し、◀位置(3ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスと車両部品に固定する。

👉 アドバイス

- ・車両グレード・装備によりコンソール付近にエアコンパイプがありますが、同様に作業を行ってください。

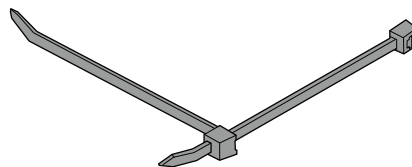
図28

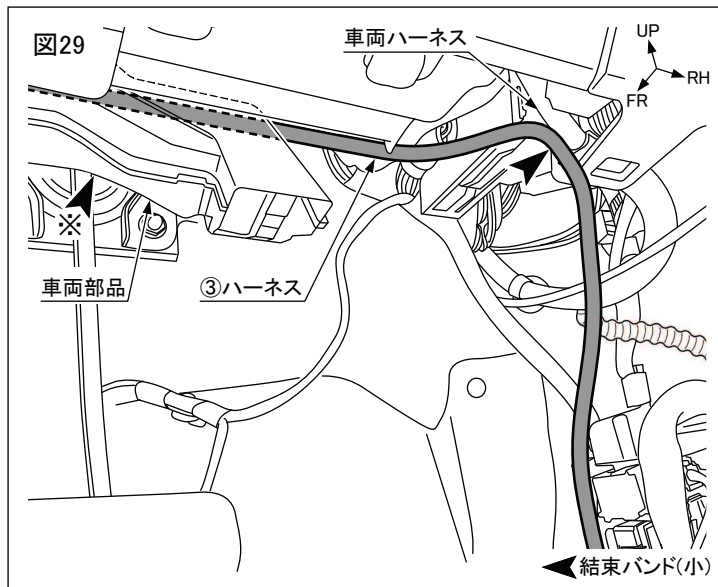


17. ③ハーネスを図28のように配線し、◀位置(4ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスと車両部品に固定する。

👉 アドバイス

- ・車両グレード・装備によりコンソール付近にエアコンパイプがありますが、同様に作業を行ってください。
- ・左図※部のクランプは2本を連結させて固定してください。

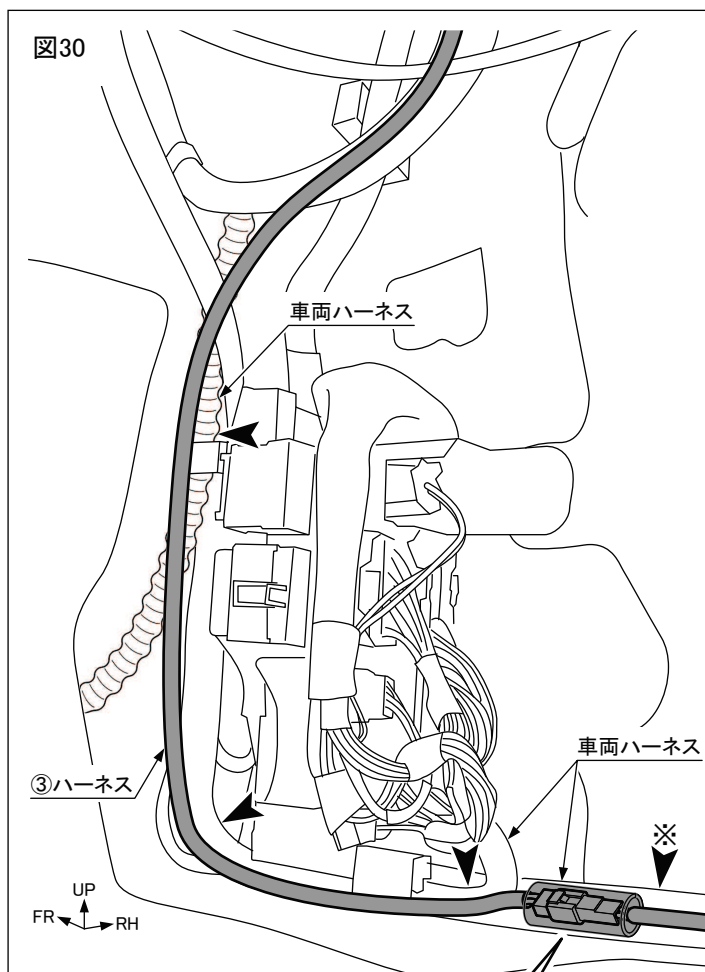
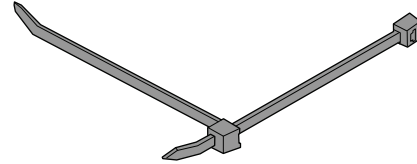




18. ③ハーネスを図29のように配線し、◀位置(2ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスと車両部品に固定する。

👉 アドバイス

- ・左図※部のクランプは2本を連結させて固定してください。



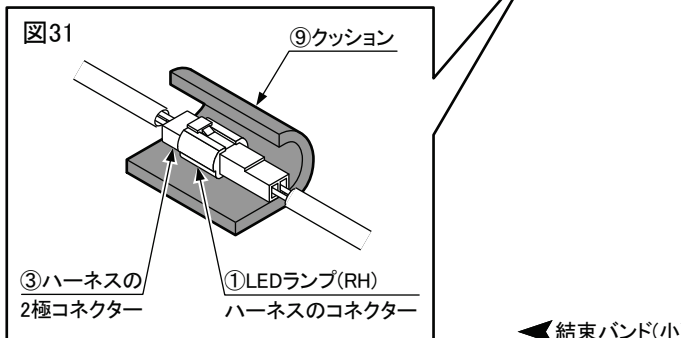
19. ③ハーネスを図30のように配線し、◀位置(3ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。

20. ③ハーネスの2極コネクタと①LEDランプ(RH)の2極コネクタを図31のように接続して、図18にてカットした⑨クッションを巻く。

21. ①LEDランプ(RH)ハーネスを図30のように配線し、◀位置(1ヶ所)で⑤結束バンド(小)にて車両ハーネスに固定する。

👉 アドバイス

- ・①LEDランプ(RH)ハーネスに余長がある場合は、※位置で束ねてクランプにて車両ハーネスに固定してください。



□ 点灯確認

1. バッテリーのマイナス端子を仮接続し、点灯確認を行う。
作動条件: ドアを施錠し、スマートキーを持ち近付いた時にルームランプと連動して点灯/消灯する。
2. バッテリーのマイナス端子をはずす。

□ 車両部品の復元作業

1. 該当車両の修理書に従い、取りはずした全ての車両部品を復元する。
2. 車両部品が車両に確実に取り付けられているか点検する。
3. 製品、及び車両部品に傷が付いていないか点検する。
4. バッテリーのマイナス端子を接続し、各システムの設定、確認を行う。

■ サイドウェルカムイルミ取り付け後の確認・注意事項

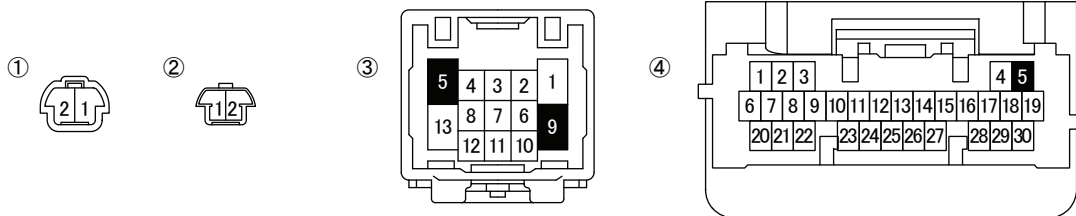
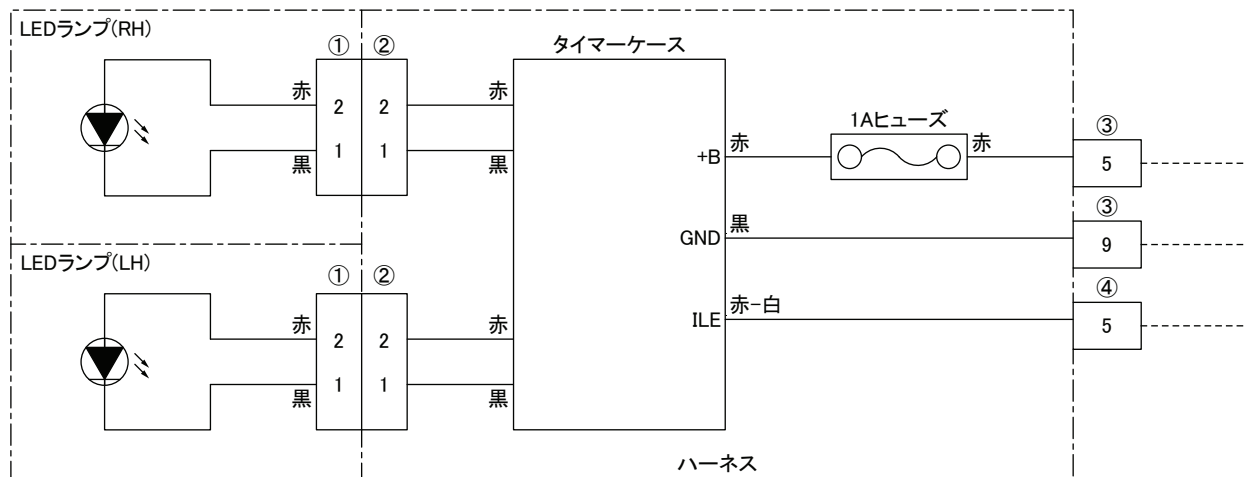
- ・ ハーネスに無理な力が掛かっていないか、噛み込みや鋭利なエッジに干渉が無いことを確認する。

■ 取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドウェルカムイルミ廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
4. サイドウェルカムイルミが汚れた際は、定期的に清掃を行なってください。

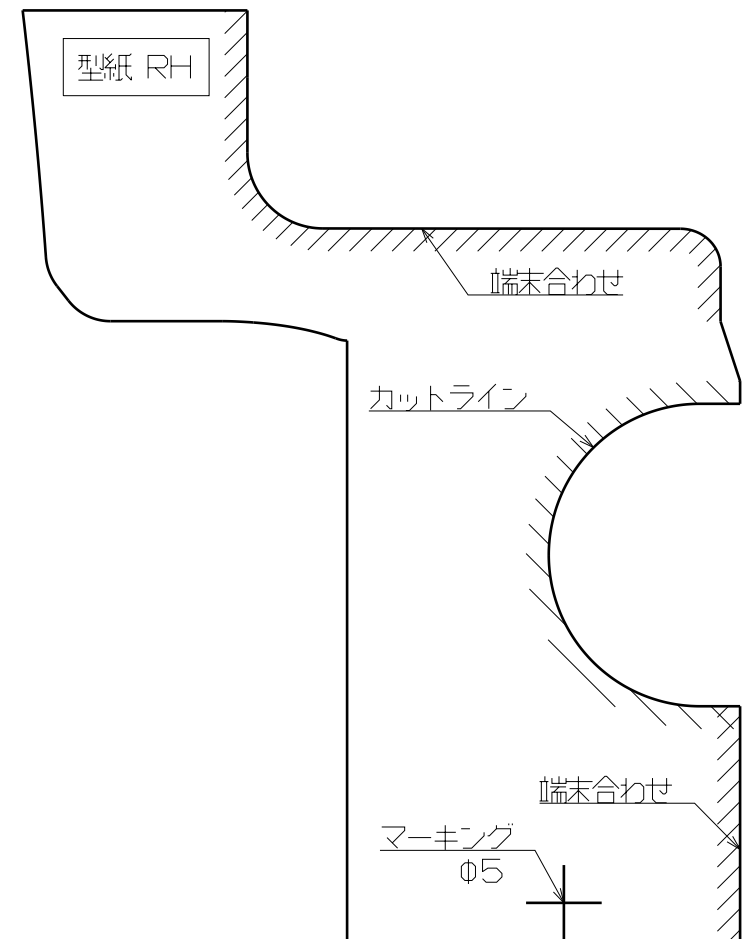
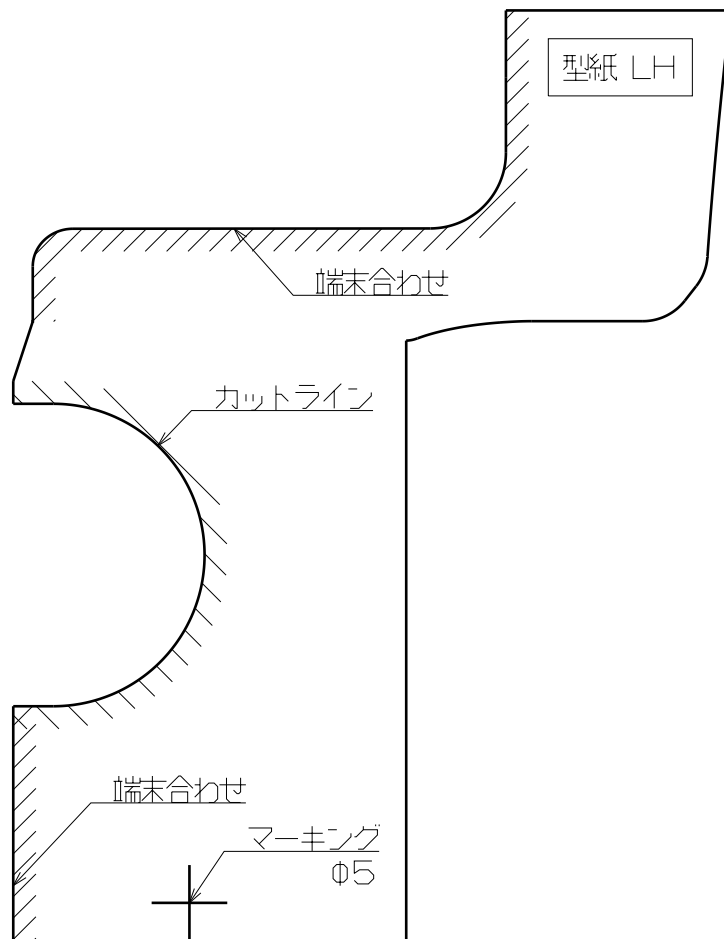
配線図

車両ハーネス----- 用品ハーネス——



※ 上記コネクタ略図は、コネクタ接続側を示しております。

株式会社トヨタカスタマイジング & ディベロップメント
 モデリスタ商品問い合わせ窓口
 TEL:050-3161-1000
<https://www.modellista.co.jp/>



73-MSE04-47001-A00
185-7765